

農業後継者育成基金事業

令和元年度 食育活動を通じた職育の取組

事業主体名 かごしま農業女子プロジェクト

1 目的

「かごしま農業女子プロジェクト」は、全国の仲間たちと、ともに学び情報交換を行いながら、農業の魅力を発信する鹿児島県内の女性農業者の集まりです。

私たちにとって、若い人たちに「食」「農業」への関心を持ってもらうことは重要であり、各々が食育や消費者との交流に取り組んでいます。この取組を、メンバーが協力しあい、各々の地域の農業高校と連携し、生徒に対して加工品作りや体験学習の受入、農業経営に関する講話等、学外での実体験の機会を提供することで、食に関する知識の向上や地域農業への関心を育て、将来的な地域の農業後継者の確保・育成につなげていきたいと考え、取組を開始しました。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

(1) 農業高校との連携

取組の趣旨を周知するため、山川高校、加世田常潤高校、鶴翔高校の3校と連携を図り、体験学習の受入や地域農業への理解促進、消費者に対するPR活動等を実施した。



鶴翔高校文化祭での取組

(2) 加世田常潤高校生とのコラボによる食育の取組

農業女子プロジェクト会員の支援により、高校で生産している農産物を活用し、地域食材を組み合わせたメニュー開発を行うとともに、消費者に対する有効なPR手法を検討した。



生徒とのミーティング



レシピ試作風景

生徒たちが地域の農業に関心を持ち主体的に取り組まれ、レシピの開発、PR用リーフレットが完成した。また、これらの取組により生徒たちの自信にもつながった。

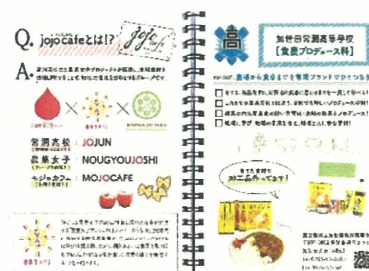
3 今後の課題、取り組み

(1) 成果の波及

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により、元年度中に成果を披露する機会がなくなった。消費者に直接触れてもらう機会を設定し、今後につなげる必要がある。

(2) 県内各地での取組の推進

今回の取組を踏まえ、他地域の会員が地域の実情に応じて取り組めるよう、会員間の情報交換を行いながら、さらに充実させていく必要がある。



アイデアを出したリーフレット